独 立 役 員 届 出 書

1．基本情報

会社名	株式会社エコミック		コード	3802
提出日	2017/6/9	異動（予定）日	2017/6/23	
独立役員届出書の提出理由	定時株主総会に社外役員の選任議案が付議されるため			
☑ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※１）				

2．独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※２・３）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	小林　董和	社外監査役	○										△					有
2	水江　司二	社外取締役	○										△				新任	有
3	井上　晋一	社外監査役	○										○				新任	有
4																		
5																		

3．独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※４）	選任の理由（※５）
1	小林董和氏は、2008年までつうけんビジネス株式会社の代表取締役社長、2013年までつうけんビジネス株式会社の取締役会長をつとめておりました。同社と当社の間には、同社から事務備品購入の取引関係がありますが、特別の利害関係はありません。取引の規模、性質に照らして、株主・投資家の判断に影響を及ぼす恐れはないと判断しております。	社外監査役である小林董和氏は、他社での会社経営及び業務経験を生かし、客観的中立の立場から会社の業務執行が経営者や特定の利害関係者の利益に偏らず適正に行われているかを監視できる立場にあること、また、経営陣との間で特別な利害関係を有しておらず、一般株主と利益相反の生じるおそれがないことから独立役員として指定しております。
2	水江司二氏は、2016年まで株式会社セゾン情報システムズの取締役をつとめておりました。同社（2016年にＢＰＯ事業を分社化し、現株式会社ＢＢＳアウトソーシングサービス）と当社の間には、同社のＡＳＰシステム利用の取引関係がありますが、特別の利害関係はありません。取引の規模、性質に照らして、株主・投資家の判断に影響を及ぼす恐れはないと判断しております。	社外取締役である水江司二氏は、ＢＰＯ事業の経験を当社経営に取り込む他、他社での経営手腕、実績を評価して社外取締役に選任しております。同氏は、現在及び過去において、札幌証券取引所の定める独立役員の独立性に関する判断基準のいずれにも該当せず、一般株主との利益相反を生じるおそれはないと判断し、独立役員に指定しております。
3	井上晋一氏は、過去に、当社の会計監査人である有限責任監査法人トーマツに籍をおいており、一時期（2008年から2011年まで）、当社の会計監査業務を担当しておりましたが、退職後約６年が経過しております。 また同氏は、井上晋一事務所の代表をつとめておりますが、同所と当社の間には、同所への事務委託の取引関係がありますが、特別の利害関係はありません。取引の規模、性質に照らして、株主・投資家の判断に影響を及ぼす恐れはないと判断しております。	社外監査役である井上晋一氏は、公認会計士として培われた財務、会計に関する知識及び経験を当社の監査体制に反映していただくため、社外監査役に選任しております。同氏は、現在及び過去において、札幌証券取引所の定める独立役員の独立性に関する判断基準のいずれにも該当せず、一般株主との利益相反を生じるおそれはないと判断し、独立役員に指定しております。
4		
5		

4．補足説明

※１　社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
※２　役員の属性についてのチェック項目
　a.　上場会社又はその子会社の業務執行者
　b.　上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
　c.　上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
　d.　上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
　e.　上場会社の兄弟会社の業務執行者
　f.　上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
　g.　上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
　h.　上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
　i.　上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
　j.　上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
　k.　社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
　l.　上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）
　以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。
※３　本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
　近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
※４　a～ｌのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。
※５　独立役員の選任理由を記載してください。